

令和8年度 長津田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性	
長津田地区は人口約4万人程度、世帯数・面積ともに区内最大の地区である。1連合、1地区社協、1地区民児協を有し、単位自治会は連合未加入を含め29自治会で構成されている。地区全体の高齢化率は20%を下回るものの、自治会ごとに見ると40%に迫る自治会がある一方、子育て世代が多い自治会もあり、課題は多様である。そのため、自治会ごとの実情を丁寧に把握していく必要がある。また、エリアが広いため支援や情報が届きにくいという課題が続いている。地域活動は単位自治会や各種団体で活発に行われているが、地区全体としてのつながりを強める工夫が求められる。ケアプラザとしては、地域活動への参加や出前講座などを通じて地域へ積極的に出向き、住民にとって身近な存在となることを目指す。既存のネットワークを活性化させ、「地域の見守り・支え合い」を強化していく。	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
☐	☒
【ささえあいチェックシートの活用支援】 ・部会にてささえあいチェックシートの活用について検討し、地域団体に説明・配布を行い、地域での見守り活動を広める・見守り協力事業者意見交換会を通じてささえあいチェックシートを共有し、各事業者に活用していただくよう支援する。	
☒	☐
【課題解決につながる地域住民主体の小地域活動支援】 住民主体の介護予防や集いの場に定期的に訪問して状況を把握し、継続に向けた運営支援を行うとともに、必要な住民を個別支援へつなげられるよう包括やケアマネジャーと連携する。	
☒	☐
【チームオレンジ】 ・エリア内の医療機関と、認知症カフェの開催に向け協働し、年内に認知症カフェを開催する。 ・認知症への理解を深めるため、医療機関の専門職により地域住民向けの認知症講座を開催する。	
☐	☒
・地域の担い手の方々へキャラバンメイト養成講座の受講促進をし、活動できるキャラバンメイトを増やす。 ・小中学校を対象とした認知症サポーター養成講座をキャラバンメイトや高齢者福祉部会のメンバーとともに継続して開催する。	
☒	☐
・ケアプラザまでが遠いエリアへ対し、自治会と連携し地域包括支援センター介護保険普及啓発事業を実施する。また、ケアプラザとの関わりの薄い自治会に対し出前講座を実施しケアプラザの周知と学習の場を提供する。	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
☐ 区からのコメント

令和8年度長津田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	市の公共施設であることを認識して、常に地域住民や利用者の視点に立った対応に心掛けます。情報提供に当たっては、正確な情報を収集した上で、分かりやすく説明します。介護保険サービス事業者を紹介する際は、複数の事業者の情報を提供し不利益が生じないようにします。	朝夕のミーティング、各部門会議にて事故報告やヒヤリハットを共有し、再発を防止します。また、コンプライアンスや個人情報保護に関する研修を全職員に実施し、法令に基づいた業務を行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	個別性を重視し、介護保険サービスに限らず、地域の社会資源など多様なサービスを活用して自立支援に資する介護予防ケアプランの作成をします。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう公正中立な立場でケアプランを作成し支援を行うと共に、利用者家族が身体的・精神的負担を軽減できるよう努めます。また災害時への対応で計画に基づき、BCPを作成し、訓練を実施します。□
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	常勤職員:4名 非常勤職員:3名	常勤職員:2名 非常勤職員:2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者一人ひとりの生活を大切にし、その人らしく生き活きと健康が維持できるようにサービス提供します。また、家族からの生活相談にも対応し、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるようにします。		
実施体制	【実施日数】 307日(日曜日、12/29～1/3除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 35名(第1号通所事業含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代780円(おやつ代含む) レクリエーション代 実費相当額 体験利用料 500円 キャンセル料 食材料費(780円)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤) 生活相談員 2名以上(常勤1名以上、非常勤兼務1名以上) 看護師 1名以上(非常勤1名以上) 介護職員 5名(常勤1名以上、非常勤4名以上) 機能訓練指導員1名以上(非常勤1名以上)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「長津田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	24,422,123	0	24,422,123	0	24,422,123	横浜市より
内 受領額	24,422,123		24,422,123		24,422,123	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	1,221,000		1,221,000		1,221,000	
収入合計	25,643,123	0	25,643,123	0	25,643,123	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	15,535,773	0	15,535,773	0	15,535,773	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 本俸	13,484,273		13,484,273		13,484,273	
内 社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 手当計	968,000		968,000		968,000	
内 健康診断費	7,500		7,500		7,500	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内 退職給付引当金繰入額	70,000		70,000		70,000	
内 その他			0		0	
事務費	3,485,350	0	3,485,350	0	3,485,350	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
内 消耗品費	420,000		420,000		420,000	
内 会議随い費	10,000		10,000		10,000	
内 印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
内 通信費	343,000		343,000		343,000	
内 使用料及び賃借料	103,000	0	103,000	0	103,000	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他	103,000		103,000		103,000	
内 備品購入費	130,000		130,000		130,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	26,000		26,000		26,000	
内 職員等研修費	4,000		4,000		4,000	
内 振込手数料	32,000		32,000		32,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料	3,000		3,000		3,000	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	2,384,350		2,384,350		2,384,350	
事業費	219,000	0	219,000	0	219,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	219,000		219,000		219,000	
内 その他			0		0	
管理費	5,929,000	0	5,929,000	0	5,929,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 光熱水費	2,561,000		2,561,000		2,561,000	
内 清掃費	1,167,000		1,167,000		1,167,000	
内 機械整備費	251,000		251,000		251,000	
内 設備保全費	1,600,000	0	1,600,000	0	1,600,000	
内 空調衛生設備保守	213,000		213,000		213,000	
内 消防設備保守	27,000		27,000		27,000	
内 電気設備保守	132,000		132,000		132,000	
内 害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	1,202,000		1,202,000		1,202,000	
内 共益費			0		0	
内 その他	350,000		350,000		350,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	25,643,123	0	25,643,123	0	25,643,123	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	219,000	0	219,000	0	219,000
自主企画事業 収支	△ 219,000	0	△ 219,000	0	△ 219,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「長津田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,109,819	0	35,109,819	0	35,109,819	横浜市より
内 受領額	35,109,819		35,109,819		35,109,819	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,477,077	0	6,477,077	0	6,477,077	横浜市より
内 受領額	6,477,077		6,477,077		6,477,077	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,798,250		2,798,250		2,798,250	
収入合計	44,569,146	0	44,569,146	0	44,569,146	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,514,146	0	39,514,146	0	39,514,146	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 本俸	27,194,146		27,194,146		27,194,146	
内 社会保険料	4,972,000		4,972,000		4,972,000	
内 手当計	5,384,000		5,384,000		5,384,000	
内 健康診断費	45,000		45,000		45,000	
内 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
内 退職給付引当金繰入額	1,889,000		1,889,000		1,889,000	
その他			0		0	
事務費	1,293,000	0	1,293,000	0	1,293,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 旅費	53,000		53,000		53,000	
内 消耗品費	295,000		295,000		295,000	
内 会議諸費			0		0	
内 印刷製本費	30,000		30,000		30,000	
内 通信費	445,000		445,000		445,000	
内 使用料及び賃借料	45,000	0	45,000	0	45,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 戻	45,000		45,000		45,000	
内 備品購入費	60,000		60,000		60,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	7,000		7,000		7,000	
内 職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	45,000		45,000		45,000	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 戻			0		0	
その他			0		0	
その他	307,000		307,000		307,000	
事業費	966,000	0	966,000	0	966,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	142,000		142,000		142,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	10,000		10,000		10,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
管理費	1,670,000	0	1,670,000	0	1,670,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 光熱水費	681,000		681,000		681,000	
内 清掃費	310,000		310,000		310,000	
内 機械警備費	67,000		67,000		67,000	
内 設備保全費	612,000	0	612,000	0	612,000	
内 空調衛生設備保守	57,000		57,000		57,000	
内 消防設備保守	7,000		7,000		7,000	
内 電気設備保守	35,000		35,000		35,000	
戻 害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
戻 駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	506,000		506,000		506,000	
内 共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
内 その他	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
戻 戻	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
支出合計	44,569,146	0	44,569,146	0	44,569,146	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	336,000	0	336,000	0	336,000
自主企画事業 収支	△ 336,000	0	△ 336,000	0	△ 336,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:長津田地域ケアプラザ

R8年4月1日～ R9年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,413		18,413	21,616		21,616	80,018		80,018
	その他	0	0	0	945	0	945	7,869	0	7,869
	事業・負担金収入			0	5		5	7,756		7,756
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0	940		940	113		113
	収入合計(A)	18,413	0	18,413	22,561	0	22,561	87,887	0	87,887
支出	人件費	5,503		5,503	16,176		16,176	53,185		53,185
	事務費	12		12	59		59	964		964
	事業費	211		211	745		745	27,186		27,186
	管理費			0			0			0
	その他	9,950	0	9,950	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	9,950		9,950			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	15,676	0	15,676	16,980	0	16,980	81,335	0	81,335
収支 (A)－(B)		2,737	0	2,737	5,581	0	5,581	6,552	0	6,552

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	親子サロン 「ほっと・るむ長津田」	平成16年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	0～6歳の未就学児とその保護者が一緒に 過ごすことができ、保護者同士・子ども 同士の交流や、保護者がボランティアに 簡単な悩み相談等ができる場を作る。	3：養育者及 び乳幼児	5	地域のボランティアによる子育てサロン 毎月第1水 10:00～11:30	0	0	0	0
2	あおぞらといっしょ～ポッチャ 大会～	令和3年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	障がい者やその保護者・付き添いの方同 士が交流するきっかけをつくり、地域住 民とのつながりを持てる場を創出する。	2：障害児・ 者	5	ポッチャ大会と座談会(緑区基幹相談支 援センターあおぞら・ケアプラザによる共 催) 奇数月に1回、土日のいずれかで開催 13:00～15:00	0	0	0	0
3	ポッチャサークル 遊遊クラブ	平成15年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	主に脳血管疾患による中途障がい者の 方々の居場所づくりを目的としてポッチャ を実施する。また、当事者以外の地域住 民の参加を促進し交流の機会を創出す る。	2：障害児・ 者	5	ポッチャ・お茶会(ポッチャサークル遊遊ク ラブとケアプラザによる共催) 毎月第2・4土 10:00～12:00	0	0	0	0
4	精神障害者地域活動支援セン ター「あしたば工芸」出店事業	平成16年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	(1)地域の中における障がい者の活動の 場の提供 (2)地域住民の障がいに関する理解促進 (3)地域住民と障がい者の交流の機会創 出	2：障害児・ 者		自主製品であるクッキー等をあしたば工 芸の利用者がケアプラザで販売する機会 を提供する。 毎週金 10:30～12:15	0	0	0	0
5	長津田おたのしみ会	令和4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	(1)高齢者の居場所づくり (2)貸館登録団体Ⅱのボランティア活動 の場づくり	1：高齢者	5	地域の高齢者の集いの場で、ボランティ アとして貸館登録団体Ⅱが活動発表を行 う。(不定期開催)	0	0	0	0
6	会場利用者懇談会	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	貸館登録団体に向けて会場利用説明会 を実施するとともに、団体相互の情報共 有や連携を目的として交流会を実施す る。	5：地域		会場利用説明、団体同士の情報交換、ヨ コハマ地域活動・サービス検索ナビの案 内	0	0	0	0
7	ライフデザイン講座	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	緑区を中心としさらに近隣地区の障がい 当事者・保護者・支援者を対象とした、本 人の将来のイメージや準備を進められる ように情報提供する。	2：障害児・ 者		障がいをお持ちのお子さんのライフデザ インに関する講座	0	0	0	0
8	公園であそぼう	令和3年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の中で子どもとその親・保護者を見 守りながら多世代交流を促す。	3：養育者及 び乳幼児	5	公園あそび(いっぽサテライト・玄海田公 園・ケアプラザによる共催)	0	0	0	0
9	横浜市父親支援講座	令和3年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	父親を対象とした子育て支援を行う。	3：養育者及 び乳幼児		横浜市こども青少年局から委託を受けて いるNPO法人全日本育児普及協会から 講師を派遣してもらう。	0	0	0	0
10	みどりアートパークオープン・ デー	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	区民に広く「地域活動交流コーディネー ター」業務を周知し、円滑な地域活動交流 事業の推進を図る。	5：地域		緑区内の各団体による出展 各ケアプラザの登録団体による出展 (10月)	0	0	0	0
11	みどり子育て支援連絡会(長津 田地区)	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	(1)長津田地区の団体や施設による、子 育て支援の場や良さを地域の方々に知っ てもらう具体的な方法について検討する。 (2)子育て支援を担う長津田地区の団体 や施設同士のつながりをつくる。	7：その他	5	長津田地区の子育て支援に関する情報 共有・グループワーク等	0	0	0	0
12	小中学校での福祉教育講座	令和7年度	4：共催(1と 2)	1：優先的に 取り組み	小学生・中学生が福祉について考える機 会をつくる	4：子ども・青 少年	5	福祉用具を用いたポッチャ体験、認知症 サポーター養成講座等	0	0	0	0
13	よこはまシニアボランティアポ イント登録研修会	平成27年度	5：共催(1と 3)	1：優先的に 取り組み	長津田地区で新たにボランティア活動をし たいと感じている65歳以上の住民を発 掘、地域福祉活動参加のきっかけづくり として実施。	1：高齢者	5	よこはまシニアボランティアポイント登録 のための説明、ボランティア経験者からの 想いを共有。実際の活動へとつなぐ。	0	0	0	0
14	食支援	令和2年度	7：共催(1と 2と3)	2：発展させ るねらい	「食」にお困りの方を対象として、長津田 地区の支え合いによる食支援(食品の寄 付募集・配分会)を実施する。	5：地域		R7度より地区社協の主催、CP協力とな る。年2回、未開封の食品の寄付を募集 し、配分会を実施。	0	0	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
15	移動販売	令和3年度	3：生活支援 体制整備事 業	1：優先的に 取り組み	スーパーから距離があり買い物に行けない 高齢者を主な対象とし、高齢者が選択 的に生活ができる環境を整備する。	1：高齢者		マルエツ・イオンフドスタイルによる移動 スーパー 毎週水曜日 東向地団地自治会、上の原 GH自治会、南長津田団地自治会 第2、4水曜日 県営長津田団地自治会 毎週木曜日 下長津田自治会（いぶき野 第二公園） 自治会が主体となって実施できるよう、 区・区社協・CPが調整、状況を把握する。	0	0	0	0
16	レッツムービング	令和7年度	6：共催（2と 3）	2：発展させ るねらい	介護予防と住民の交流が継続するよう、 住民による活動の自主化を行う。	1：高齢者	5	講師を招き介護予防体操の前進運動を 目的としたダンス。（9月～	0	0	0	0
17	出前講座「介護予防講座」	令和5年度	6：共催（2と 3）	1：優先的に 取り組み	健康寿命の延伸のための介護予防のコ ツを楽しく学びたいと地域住民による介護 予防啓発自主活動団体「長津田げんき広 援隊」へ依頼があり、同行し高齢者の介 護予防講座を開催	5：地域		フレイル予防について ストレッチ、簡単な体操、レクリエーション 等（6月、10月、3月）	0	0	0	0
18	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7：共催（1と 2と3）	2：発展させ るねらい	地域の企業や住民・学校等を対象に講座 を開催し、認知症についての理解を深め、 認知症当事者が暮らしやすい地域を作 る。	5：地域	6	地域の商店街や企業・学校・住民向けに 認知症サポーター養成講座を開催する	0	0	0	0
19	キャラバン・メイト交流会	令和5年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	圏域のキャラバン・メイトに声かけして交 流を図るとともに、地域での自発的な認知 症サポーター養成講座開催に向けての展 望を確認する。	5：地域		キャラバン・メイト同士の顔合わせと意見 交換、認知症サポーター養成講座の企画 （5月、11月）	0	0	0	0
20	介護者のつどい	平成30年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	介護を行っている地域住民が、孤立せず 介護に向き合えるようにする。	5：地域	1	介護者同士の語らいや交流の場を提供 すると共に、具体的な介護技術やリフ レッシュ方法を伝える。 奇数月第4水曜日開催	0	0	0	0
21	成年後見制度	令和5年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	認知機能の低下等により意思決定支援 が必要になった際に備えて、法定後見制 度や任意後見制度の理解を促す。	5：地域	6	地域住民向けに成年後見制度・任意後見 制度についての講義を行う。（未定）	0	0	0	0
22	エンディングノート・もしも手帳	令和3年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	「エンディングノート」「もしも」手帳の使い 方、活用方法を伝えることで、権利擁護や 介護予防の意識を高める。	1：高齢者	5	『エンディングノート』『もしも手帳』の使 い方、活用方法を地域へ伝える。（未定）	0	0	0	0
23	高齢者の住まいについて	令和5年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	高齢者にとって関心や不安のある「施設」 について、安心して生活できるように、正 しい情報を伝える。	1：高齢者	5	高齢者が施設入所を考えるタイミングや 施設の種類・費用について説明を行う。	0	0	0	0
24	出前講座@上の原GH	令和7年度	6：共催（2と 3）	2：発展させ るねらい	上の原グリーンハイツ・老人クラブわかば 会でエンディングノートについて学びたい との希望があり、「エンディングノート」の 必要性や書き方等活用について、周知・ 啓発を行う。	1：高齢者		・『エンディングノート』講座（6月） ・介護予防講座（〇月）	0	0	0	0
25	出前講座@東向地団地自治会	令和8年度	6：共催（2と 3）	2：発展させ るねらい	東向地団地自治会より「遺言」講座の開 催希望があり、「遺言」の必要性やエン ディングノートとの違い、作成の必要性を 伝える。	1：高齢者		『エンディングノート』との違いや相続・遺 言について、司法書士による講座を実 施。（6月）	0	0	0	0
26	出前講座@マークワンシニア サロン	令和8年度	6：共催（2と 3）	2：発展させ るねらい	マークワンシニアサロンで介護保険や施 設について学びたいとの依頼を受けた。 ケアプラザの機能や今からできる備えに ついて、周知・啓発を行う。	1：高齢者		介護保険制度・高齢者施設の概要につい て説明するとともに、身近な相談先とし てのケアプラザを周知する。（7月）	0	0	0	0
27	ヘルスメイト講座	令和5年度	5：共催（1と 3）	1：優先的に 取り組み	今回は防災をテーマに、緑区ヘルスメイト により、住民が防災食についての知識を 身に着ける機会とする。	5：地域		ヘルスメイトによる防災食の紹介、災害時 にもできる調理のアイデアの提供。防災 に関するパネル展示。	0	0	0	0
28	介護に備えて～知って安心・得 る知識～ 生活の困りごとや不安を解決 しよう	令和6年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	地域の高齢者が安心して暮らし続けるた めに、申請方法や介護保険サービスを知 る機会を設ける。	5：地域	1	介護保険申請～認定の流れ、利用できる 介護保険サービス、また相談窓口につい て伝える。 （6月、2月）	0	0	0	0